

研究タイトル:

# アーネスト・ヘミングウェイを中心とする 20 世紀 アメリカ文学



氏名:	本荘 忠大 / HONJO Tadahiro	E-mail:	honjo@asahikawa-nct.ac.jp
職名:	准教授	学位:	博士(文学)
所属学会・協会:	日本英文学会, 日本アメリカ文学会, 日本ヘミングウェイ協会		
キーワード:	英米・英語圏文学		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカ文学に関する講演・ワークショップ</li> <li>・アメリカ文学に関する共同研究</li> </ul>		

## 研究内容: 民族的少数派の視点からアメリカ文学作品の再読、再評価

20 世紀アメリカ作家による作品について、出版当時の歴史的コンテキストの中に置き、文学に隣接する分野である歴史学、社会学、文化人類学などの研究成果を援用しながら、領域横断的な視点から再読、再評価します。また民族的少数派を前景化させたうえでの作品分析を行うことにより、アメリカ文学研究の新たな方向性を開拓します。



アメリカにおける WASP (White Anglo-Saxon Protestant) 文化形成の歴史的背景を踏まえながら、民族的少数派の視点から WASP の作家によって発表されてきた作品を読みなおし、彼らをアメリカ文学史の中で、再評価・再定位させることは重要かつ意義のある作業です。WASP の作家のひとりであるアーネスト・ミラー・ヘミングウェイを主に取り上げながら、アメリカにおいて多数派の文化によって否定、歪み、縮小を被ってきた「そこにある」と同時に「そこにはない」ものでもある文化を、さらには自らが滞在した各国における先住民と彼ら固有の文化をヘミングウェイはどこまで正確に認識し、作品に描きこんだのか。この点を究明するべくいわゆる民族的少数派と称される人々の文化をもとに、作品に描かれる WASP、アフリカ系アメリカ人、ユダヤ人、イタリア人といった人々がどのように浮き彫りにされているかについて詳細に検証します。そしてこのような作業を通して、歴史的事実に対する修正はどのような方法で付け加えられたのか、さらにはそれが当時の読者のいかなる状況を表しているのかについて検討します。

## 提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	